

2023年11月

富山全県中2テストを受験された皆さんへ

一般社団法人 富山県教育ネットワーク
模試事業部

この度は、富山全県中2テストを受験いただき、誠にありがとうございました。

このテストは、これから受験生となる中学2年生の皆さんに、受験勉強のキックオフとしていち早く高校入試模擬試験に似たものを体験していただくことを目的に行ったものです。成績データをご覧になって愕然としている人、より自信が持てた人、いろいろとは思いますが、このあとの説明をしっかりと読んで、今後の受験勉強の道しるべとしてください。

1. このテストは40点満点です。これは、高校入試の本番に合わせた点数です。本番の入試ではもっと問題数も多く、出題範囲も広く、例えば国語の条件作文や英語のリスニングや自由英作文なども出題されます。理科・社会も記述式の解答が多くなり、数学の証明問題もあります。
次回の第1回富山全県模試からは、既習範囲内で本番に似た形式での模試となります。
2. 偏差値とは、受験生全体の平均点を50として、あなたの点数を順位に相当するように表したものです。これにより、次回以降、たとえ平均点が変わったとしても、あなたの成績が上がっているのか下がっているのかをわかりやすくしたものです。
3. 推計順位は、富山県内の中学2年生全体(8,413人)の中で、あなたがどのくらいの位置にいるかを推計したもので、今回の受験者数が8,413名なのではありません。あくまでも県内全体でのあなたの順位を推計したものです。
4. 志望校判定は現在の中学3年生の模試での合格基準で、あなたの現在の合格可能性を推定したものです。入試本番まで1年4か月あるこの時期に、合格圏内に入っている必要はありません。D判定やE判定でも構わないということです。ただ、目標と現状のギャップをしっかりと認識し、これから受験勉強を始めるにあたって強く意識していくべきものです。逆に、現在既に合格圏内にいるのであれば、さらに高い目標を設定して果敢に挑戦することも必要かもしれません。保護者や塾の先生、学校の先生と相談し、自分の目標を確認してみてください。何よりも大事なのは、今の判定ではなく、自分が将来どうなっていきたいのか、そのためにどんな進路を選んでいくべきなのかというあなたの思いです。
5. 今回のテストで最も大切なのは、1枚目の裏の学力分析表です。「×→◎」は、現在のあなたの実力であれば本来はできるはずなのに今回は間違っていた問題です。「×→★」は、あと一息で正解できるであろう問題です。見直しはまずはここから始めましょう。もう一度問題用紙を持ってきて、あなたの答案を横に置いて、見直してみてください。この見直しが終わったら、次にあなたの弱点単元を見直しましょう。弱点は早めに手を打っておかないと、時間が経てば経つほど補強に時間がかかります。

中学3年生での富山全県模試は、全部で7回の予定です。受験することであなたに「合格に必要な力」がつくよう配慮されています。学力を伸ばし、卒業の時に栄冠を勝ち取れるよう、私たちも応援します。これから受験まで、「富山全県模試」と一緒に頑張っていきましょう！